

大手ドラッグストア

ファッション雑誌販売部数No.1



ウエルシア薬局

×

宝島社

ブランド「キッピス」の  エコマーク認定 エコバッグが登場

ファッション雑誌販売部数トップシェア(※)の株式会社宝島社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:蓮見清一)が保有する北欧デザインのブランド「kippis®(キッピス)」は、ドラッグストアチェーンを運営するウエルシアホールディングス株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役会長:池野隆光)と共同で、「kippis®」のオリジナル柄を使用したエコバッグ(3種類)を制作。2019年8月25日から全国のウエルシア薬局約1800店舗で販売しています。

「kippis®(キッピス)」とは、宝島社が開発・プロデュースし、2012年にスタートしたライフスタイルブランド。北欧で活躍するデザイナーが描く、自然や暮らしをモチーフにした温かみのある柄が特徴です。これまでも「kippis®」は、コンセプトである「生活の中でデザインを楽しむ」という理念を通して繋がった企業とコラボレーション商品の共同開発を行い、服飾雑貨や手芸用品、コーヒー、ヘアケア商品などを販売してきました。

今回のウエルシア薬局とのコラボレーションでは、「kippis®」の中でも人気の柄「しろくま」「はりねずみ」「フクロウ」の3種類が、エコバッグの柄に採用されました。

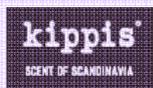
ウエルシアホールディングスは、調剤併設型ドラッグストアとして、全国に約1800店舗を展開するドラッグストア業界大手の企業です。デイサービスや老人介護施設を併設し、地域に住む人々が安心して暮らせる社会作りを理念に、人に社会に貢献する活動の一つとして「2025年までに、プラスチック製のレジ袋全廃宣言!」をし、買い物袋を持参した消費者へのポイント付与やプラ製レジ袋有料化などを進めています。その活動の一歩としてエコバッグを制作。専用棚を設置し、大きく展開します。また、ペットボトルを再生した素材で作った生地でエコマークを取得し、地球や環境に配慮したものとなっております。キュートなデザインで見た目に心が弾み、また環境に優しい商品です。

宝島社は今後も、企業理念である「人と社会を楽しく元気に」のもと、独自の女性マーケティング力と編集力を活かし、異業種の企業や流通とコラボレーションしながら、より多くの方に喜んでいただける商品の開発やサービスのサポートなど、様々な業界の活性化に寄与してまいりたいと考えております。

※日本ABC協会 雑誌発行社レポート2018年下半年(7~12月)より



×



今回のコラボは
エコバッグ!



商品名: kippisウエルシアエコバッグ

価格: 498円(税抜)

発売日: 2019年8月25日(先行販売は7月28日から)

全国のウエルシア薬局店舗にて販売

(数量限定。取り扱いのない店舗もあります)

kippis® 人気の3つの柄
〈はりねずみ〉〈フクロウ〉〈しろくま〉
※1サイズで展開



プラスチック製レジ袋全廃宣言！ ウエルシアの環境への配慮をキッピスがサポート



×



ココがすごい！

2019年8月25日全国発売

- **エコマーク取得！**
- **約1800店舗で販売！**



ウエルシアとkippis
コラボレーションエコバッグには
エコマークがついています。

■ エコマーク、何がすごいのか？

エコマークは、いろいろな環境の問題を包括的に考慮し、単にリサイクルだけでなく、材料を選ぶときは再生プラスチックを、運ぶときは包装を少なく、使った後は焼却しても害が出ないように、つまり商品の一生を考えて基準を作っているマークです。

厳しい審査をクリアしたもののだけが認定される、それがエコマークです！

「ほんのちょっといいもの」を提案し
お客様を**HAPPYな気持ち**に

そんなウエルシアの思いから
kippis®とのコラボレーションで
「kippisエコバッグ」が誕生しました。

- ペットボトルを再生した素材で作った生地による丈夫な作り
- kippis人気の動物柄3柄
- 使用しない時はコンパクトに折りたたみ、かさばりません
- エコマーク付き。しっかり賢く、エシカル消費

<バッグサイズ約>

- 折りたたみ時
W13.5×H15cm
- 広げた時の本体部分
W30×H36cm
- 持ち手の長さ: 17.5cm



**コンパクトに
折りたためる!!**

■ ウエルシア×キッピス これまでのコラボレーション



×



2018年9月

マジカ速乾+ (プラス) キッピス柄ボトル



2019年4月

スポンジ、スポンジワイブ



◆これまでの「キッピス」の提携先◆



ハンカチ・バスタオル
一広株式会社



kippis®の柄を再現したタオルは、ふかつとした気持ちのよい素材感が特長で、ミニハンカチサイズからバスタオルサイズまで、ボリュームのある全13柄を展開しています。

INTERMODE
KAWABE

ハンカチ・バッグ
川辺株式会社



ハンカチやエコバッグなど、毎日使いたいアイテムを主に大手百貨店を中心に展開しています。特に、毎シーズン、新柄を使ったエコバッグがヒット。キッピスの代表作となっています。

NIKKO
SINCE 1908

器
ニッコー株式会社



創業110年、石川県白山市が拠点の「ニッコー」。世界のトップシェフも愛用する美しい器で知られる老舗メーカーです。その卓越した技術で kippis®の柄と色を表現したプレートやカップ類は、確かな品質と優しく温かい雰囲気漂うラインナップです。



コーヒープランド
「INIC coffee (イニッココーヒー)」
パウダーフーズ
フォレスト株式会社



kippis®のしろくま柄をメインに、デザインを展開。2017年9月に第1弾、11月に第2弾を発売。

LESORTSAC

「LeSportsac (レスポートサック)」
伊藤忠商事株式会社



2016年から kippis®のデザインを採用。様々な種類のバッグやポーチを販売。コラボレーションは第3弾まで展開。

MARK'S

文房具
株式会社マークス



上質でデザイン性の高い、文房具メーカー「マークス」とのコラボレーションによる文房具シリーズ。ポーチ、iPhoneケースなど、デスクまわりやおでかけに便利なアイテムがラインナップされています。いずれもシックで落ち着いた配色が特徴です。

DARIYA
CORPORATION

ヘアケア・ビューティグッズ
株式会社ダリヤ



2019年春に登場。女性の保湿ケアをヒントにした、体温で溶けてオイルのような質感になるワックスを発売。パッケージには香りに合わせて kippis®の人気の柄を施しました。洗練されたデザインは贈り物としても喜ばれます。

◆「キッピス」を彩るデザイナーたち◆



島塚 絵里

東京都出身、2007年よりヘルシンキ在住。マリメッコ社アートワークスタジオ勤務を経てフリーランスデザイナーに。遊び心あふれ、手描きのぬくもりが残るデザインが特徴的。



マッティ・ピックヤムサ

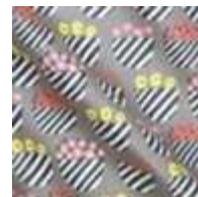
ヘルシンキ芸術デザイン大学在学中にイラストレーターとして始動。トニー・ヤンソンも受賞した児童文学賞「ルドルフ・コイヴ賞」を2013年に受賞。近年、フィンランドのカウニステ、ラブアン、カンクリ、マリメッコ等でテキスタイルデザインを発表。



サンナ・マンデル

スウェーデン・ストックホルム育ちで、現在はフィンランドのヘルシンキに住むイラストレーター。デザインのフィールドで幅広く活躍中。子どもの絵本や、ポスター、ブックデザインなども手掛ける。

◆「キッピス」の2019年春夏のテキスタイル◆



◆ kippis® (キッピス) とは…

ファッション雑誌やバッグ、ポーチなどのブランドアイテム付録を開発する宝島社が、開発・プロデュースするライフスタイルブランド。フィンランド在住のデザイナーが描く、北欧らしい自然や暮らしをモチーフにした温かみのある柄が特徴です。創設の発端は宝島社の編集者が北欧取材を行う中で現地のデザイナーを発掘したこと。編集部自ら、オリジナルデザインの開発・プロデュースを行い、「kippis®」として創設しました。2012年から自社商品(出版物)としてバッグや傘、手帳などを販売してきましたが、反響が大きく、ご好評をいただいたことから「オリジナルブランド」として独立。2015年10月よりライセンス事業をスタート。これまでバッグブランド「レスポートサック」や川辺(株)、一広(株)など多種多様な企業にデザイン提供を行っています。